

伊吹山ヒメボタル撮影会

天空の楽園 伊吹山 奇跡の輝き

ヒメボタル撮影教室特別講師



篠田 通弘 (Shinoda Michihiro)
Nature Photographer

1955年岐阜県生まれ。岐阜大学卒業後徳山小学校に赴任。日本最大の徳山ダムで水没する徳山村の遺跡分布調査に情熱を注ぐ。岐阜県教育委員会(文化財保護センター)在職中は徳山ダム水没地区遺跡発掘調査を担当。現在はネイチャー・フォトグラファーとして天然記念物・金生山ヒメボタルや北アルプスなどの山岳写真・「星のある風景」など「夜の輝き」を撮る。イベント「金生山姫螢」では写真教室を担当。2017年7月15～28日SONYストア名古屋で作品展「aで撮る夜の輝き-ヒメボタル・星空-」開催予定。著書に『大昔の徳山村-縄文人の息吹を追って-』、共著に『徳山村-その自然と歴史と文化-1、2』他がある。DVD作品集『白馬岳の初夏』『金生山明星輪寺の四季』、写真集『金生山姫螢-深夜の宝石箱』『たまには夜空の星を見上げてみませんか』。ソニー・イメージング・プロ・サポート会員

撮影：篠田 通弘 (伊吹山山頂にて撮影)

完全予約制【100名限定】

当日は参加者のみが夜間の伊吹山ドライブウェイ内に滞在することができます。

開催日：2017年7月8日(土) 雨天決行 ※台風などによりドライブウェイが通行止めとなる場合は中止となります。

時間：22:00(撮影教室開始) ※撮影教室(90分予定)終了後、山頂にて撮影会を行います。

※開催日当日の15:00より撮影講師同行のロケハンを行います(参加自由) 詳しくは裏面をご覧ください。

場所：スカイテラス伊吹山(伊吹山ドライブウェイ山頂駐車場内)及び伊吹山山頂

参加費：お1人様 7,500円(伊吹山ドライブウェイ入場料、保険込み)

参加予約方法と注意事項については裏面をご覧ください

伊吹山(標高1377m)

伊吹山は滋賀県と岐阜県の県境に位置する標高1377m(滋賀県最高峰)の自然豊かな山です。「日本百名山」「新・花の百名山」のひとつに数えられる名山中、周囲を圧倒する雄大な姿と、奇跡の自然環境が生み出した山頂一帯に存在する約350種の植物が多くの人々を魅了して止みません。



伊吹山ドライブウェイと山頂(2017年5月 撮影)

ヒメボタルについて

ヒメボタルは水生のゲンジボタルとは違い、陸生で明かりのない自然林の中に住んでいます。体調は5mm~10mmほどで、オスはメスを探して飛びながらフラッシュのような鋭い黄金色の光を放ちます。伊吹山に棲息するヒメボタルは午前0時頃から活発に動き出すと言われてい



伊吹山ヒメボタル(2016年7月 撮影)